

教科書 P20 を開いて、下のお話を読みましょう。

 大人になったら、自分ひとりで海外旅行に行ってみたいなあ。

 いいね。どこに行きたいの？

 うーん、思い切って世界のうらがわのブラジルとか!!

 なるほど!面白そうだね。ブラジルはどんなところなのかな。算数の教科書の P20 によると・・・
日本(神戸)とブラジル(リオ)では、気温がだいぶ違うみたい。4月の日本は15度で、ブラジルは25度。

 4月で、25度!?

 12月は、神戸が9度で、リオは25度。

 ブラジルはまた25度?!しかも、12月なのに! ブラジルはずっと25度なのかな?

 どうなんだろう。よし、では他の月の気温をくらべたり、月ごとの気温の変わり方を調べたりしてみよう!

 くらべたり調べたりするときに、何かよい方法があるかもしれないね!

 まずは、「教科書 P21 にのっている表」を見てみよう。
神戸市とリオデジャネイロの1年間の気温の変わり方が示されているよ。

教科書 P21 表を見ます。

 表の見方は3年生までに学習しているね。

 うん。この表のように、「ものごとの持ちようを調べる時に使う記ろくやしりょうのことを、データ」っていうよ。

 データだね。おぼえておこう。でも、数字でかかれたデータだと、気温の変わり方がわかりにくいなあ。

 そうだね。表よりもわかりやすく、変わり方を表せないかな。

 そういえば、3年生では「表」のほかに、「ぼうグラフ」も学習したね。

めあて

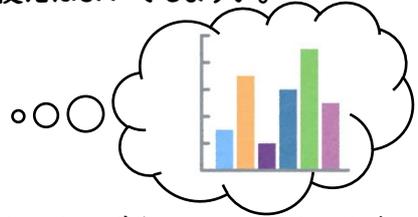
↓ しやすい文字を ていねいに なぞりましょう。 ↓

変わり方をわかりやすく表すためのグラフを調べよう!

課題① 神戸の気温の変わり方をわかりやすく表すには、どんなグラフを使えばよいでしょうか。



3年生のときに学習した**ぼうグラフ**を使うと、こうなるけれど・・・。



あなたの考え(文章か、見たことのある図やグラフ、絵でもいいです。かけなければ次へすみましょう。)



では、教科書 P22 を見てみましょう。



なるほど! 変わっていくもののようすを表すときは、「折れ線グラフ」か!



そういえば、どこかで、この「折れ線グラフ」を見たことがあるような…。(P22の折れ線グラフを見ましょう。)



うーん、(見たことある)・(なんとなく)・(見たことないなあ) ←どれかに○をつけましょう。



ぼうグラフとくらべると**ぼうをかかなくて良いし、点や線だけでかかっているからかんたんそうだね。**



うーん、(そう思う)・(なんとなく)・(そうかなあ) ←どれかに○をつけましょう。



右に行くと**ふえたりへったりする線がむすばれていて、変わり方がわかりやすいね。**



うーん、(そう思う!)・(なんとなく)・(そうかなあ) ←どれかに○をつけましょう。

まとめ 教科書 P22 一番上の四角の言葉を写しましょう。うすい文字はていねいになぞります。

気温のように、変わっていくもののようすを表すには、
~~~~~  
を使います。



この「折れ線グラフ」を使ったら、気温の変わり方や、ちがいをくらべやすそうだね。



うん、今回の算数ではこの「折れ線グラフ」や、そのほかにも「データ」をくわしく調べるためのくふうについてもっと学びたいな。

**ふりかえり** 「グラフや表を使って調べよう」の学習で学びたいことや調べたいことを書きましょう。

